

「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所TCA（軽水臨界実験装置）施設に係る
廃止措置計画の変更について（届出）」に関する核セキュリティ及び保障措置への影響について

「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所TCA（軽水臨界実験装置）施設に係る廃止措置計画の変更について（届出）」に関する核セキュリティ及び保障措置への影響の有無についての確認結果は以下のとおり。

1. 届出の概要

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の2第3項において読み替えて準用する同法第12条の6第5項の規定に基づく届出の概要を以下に示す。

- (1) TCA（軽水臨界実験装置）施設に係る廃止措置計画について、TCAの使用済燃料の引渡し先のSTACY施設の工事計画について、昨今の物価上昇や国際情勢の変化による部材の流通状況を踏まえて使用済棒状燃料貯蔵設備に係る製作、検査に係る契約内容を見直し、当該設備の設置時期が2025年度（令和7年度）となったことから、以下のとおり変更する。
- 燃料搬出時期を「2024年度（令和6年度）」から「2025年度（令和7年度）」に延伸する。
 - 第2段階（維持管理段階）の終期を2025年度（令和7年度）から2026年度（令和8年度）に、解体撤去工事の着手予定時期を2026年度（令和8年度）から2027年度（令和9年度）に延伸する。
- なお、今回の変更に伴う工事は発生しない。

2. 核セキュリティ及び保障措置への影響

(1) 核セキュリティ：影響なし

評価項目	評価結果	核セキュリティへの影響の有無
① 防護対象の追加等の有無	本届出は、工程変更（全体工程の1年延伸）であるため、防護措置が必要となる設備の追加等はない。	無

②	侵入防止対策に係る性能への影響	本届出は、工程変更（全体工程の1年延伸）であるため、核物質防護に係る設備や運用の変更ではなく、侵入防止対策に係る性能について影響を及ぼさない。	無
---	-----------------	---	---

(2) 保障措置：影響なし

評価項目		評価結果	保障措置への影響の有無
①	設計情報質問表（DIQ：Design Information Questionnaire）への影響の有無	本届出は、工程変更（全体工程の1年延伸）であるため、建物・構築物及び機器・配管系等を変更するものではなく、DIQへの影響はない（変更不要）	無
②	査察機器の移設又は新規設置の有無	査察機器は設置されておらず、新規設置も不要である。	無
③	サイト内建物報告の観点から、恒久的な建物・構築物の新設の有無	恒久的な建物・構築物の新設はない。	無
④	既存の査察実施方針への影響の有無	本届出は、工程変更（全体工程の1年延伸）であるため、既存の査察実施方針への影響はない。 ※ 既定の査察実施に支障はない。 ※ 入域制限措置は不要である。 ※ 保障措置実施手順書の履行に支障はない。	無
⑤	原子炉等規制法に基づく計量管理規定の変更認可の有無	計量管理規定の記載に変更はない。 ※ 計量管理規定の履行に支障はない。	無

3. 評価結果

上記2. より、今回のTCA施設に係る廃止措置計画の変更（届出）が、核セキュリティ及び保障措置に影響しないことを確認した。

以上